

報道機関各位

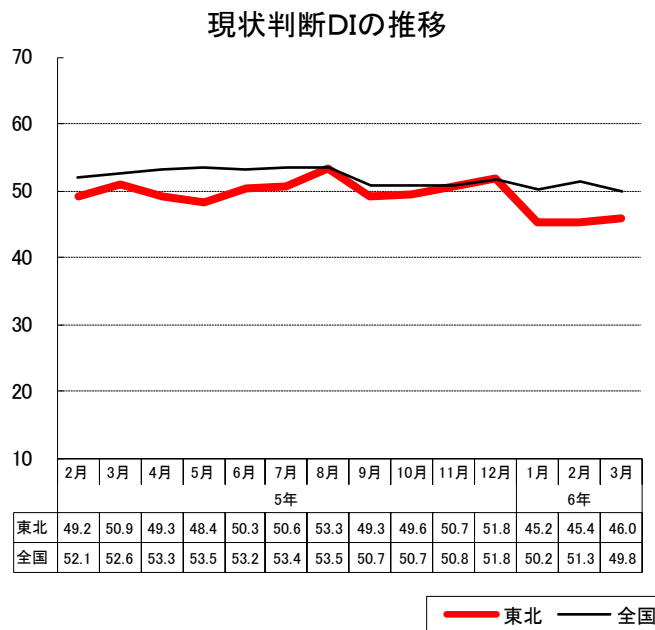
公益財団法人東北活性化研究センター  
 「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和6年3月 東北分  
 (東北6県)」について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：増子 次郎 東北電力株式会社 会長）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和6年3月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 季節調整値

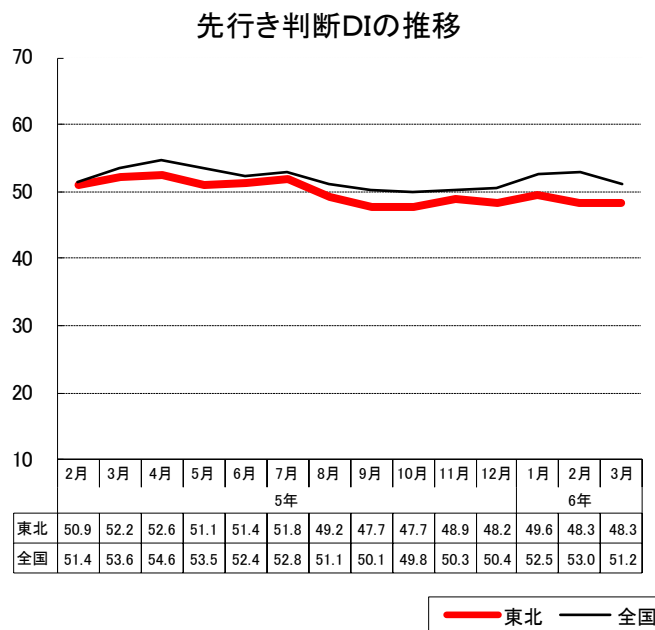
(1) 現状判断（3か月前との比較、方向性）

現状判断DIは「46.0」と2か月連続で前月を上回った。前月と比較し+0.6ポイント上昇した。



(2) 先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性）

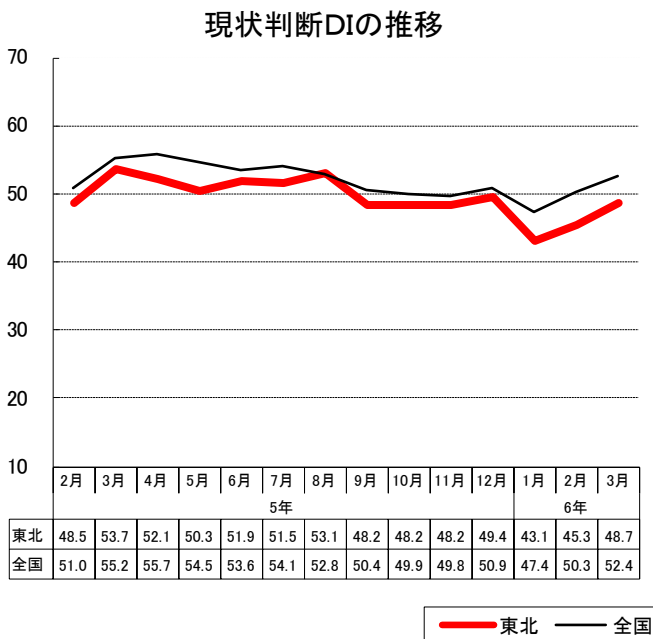
先行き判断DIは「48.3」と前月から横ばいとなった。



## 2. 原数値

### (1) 現状判断 (3か月前との比較、方向性)

現状判断DIは「48.7」と2か月連続で前月を上回った。前月と比較し+3.4ポイント上昇した。



○家計動向関連…乗用車・自動車備品販売店、百貨店、その他小売[ショッピングセンター]の業種でDIが前月を下回ったが、コンビニ、都市型ホテル、通信会社等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「48.9」(+5.4)と、2か月連続で前月を上回った。

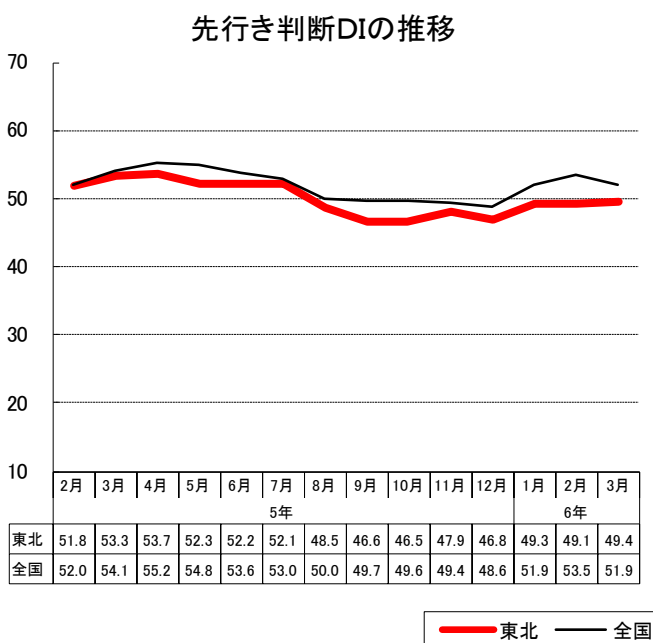
○企業動向関連…金属製品製造業、金融業、その他非製造業[飲食料品卸売業]等の業種でDIが前月を上回ったが、輸送用機械器具製造業、電気機械器具製造業、出版・印刷・同関連産業等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「48.6」(▲1.4)と、2か月ぶりで前月を下回った。

○雇用関連…DIは「47.5」(+0.1)と、3か月連続で前月を上回った。

### (2) 先行き判断 (2~3か月先の見通し、方向性)

先行き判断DIは「49.4」と2か月ぶりに前月を上回った。前月と比較し+0.3ポイント上昇した。



○家計動向関連…衣料品専門店、コンビニ、旅行代理店等の業種でDIが前月を上回ったが、一般レストラン、商店街、百貨店等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「48.7」(▲1.3)と、3か月ぶりで前月を下回った。

○企業動向関連…電気機械器具製造業、出版・印刷・同関連産業等の業種でDIが前月を下回ったが、食料品製造業、輸送用機械器具製造業、一般機械器具製造業等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「53.5」(+5.6)と、2か月ぶりに前月を上回った。

○雇用関連…DIは「46.3」(+0.2)と、4か月ぶりに前月を上回った。

## <参 考>

### ■D I の推移（原数値）

#### （1）現状判断（方向性）D I

	5年												6年		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
東北現状	48.5	53.7	52.1	50.3	51.9	51.5	53.1	48.2	48.2	48.2	49.4	43.1	45.3	48.7	
家計動向関連	47.5	53.3	51.8	48.4	50.7	52.5	54.3	48.7	48.1	49.3	50.7	42.4	43.5	48.9	
企業動向関連	50.0	55.6	51.4	50.0	52.7	48.6	54.7	50.7	48.6	45.1	49.3	45.1	50.0	48.6	
雇用関連(参考)	51.3	52.6	55.3	61.8	57.9	51.3	42.1	40.8	48.7	47.4	42.1	43.4	47.4	47.5	

#### （2）先行き判断D I

	5年												6年		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
東北先行き	51.8	53.3	53.7	52.3	52.2	52.1	48.5	46.6	46.5	47.9	46.8	49.3	49.1	49.4	
家計動向関連	51.3	51.8	52.9	50.9	51.5	50.9	49.1	46.9	46.6	47.4	45.4	49.1	50.0	48.7	
企業動向関連	48.6	56.9	54.2	52.7	52.7	56.1	48.0	45.3	48.6	46.5	50.0	50.7	47.9	53.5	
雇用関連(参考)	60.5	55.3	57.9	59.2	55.3	51.3	46.1	47.4	42.1	53.9	48.7	47.4	46.1	46.3	

※D I（Diffusion Index）について…50 を基準とし、50 を超えると景気が良い方向にあることを示す。

### ■調査の概要

調査期間 令和6年3月25日～31日

回答者数 173/189 名、回答率 91.5%（全国 1,820/2,050 名、88.8%）

以 上

#### <お問い合わせ先>

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：三浦 融）  
〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-10  
TEL：022-222-3394 FAX：022-222-3395

## <別 紙>

### ■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

#### （１）現状判断理由

##### ○「やや良くなっている」

（スーパー）…販売促進強化の影響もあるが、3か月前と比較して来客数は増加傾向にある。

（衣料品専門店）…転勤や異動でスーツを準備する客が前年以上に動いており、来客数は好調に推移している。

（都市型ホテル）…新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症になった影響で、宴会場、レストラン等の会合が多くなっている。1件当たりの人数も増加傾向にある。また、インバウンドの受入れも活発になっている。

（旅行代理店）…3か月前と比べ、国内旅行は販売単価、取扱人数共に回復・上昇傾向にあり、間際での申込みも増えている。

（通信会社）…新生活需要により市場が活性化している。

（その他住宅[リフォーム]）…住宅設備機器は、給湯器の交換で石油給湯が減りガス給湯が大きく増えている。コンロはテーブルコンロの買換えが増えている。リフォームは、天候が良いため屋根外壁塗装工事が増えている。小規模な増改築工事も増えている。

（金融業）…資材価格高騰の影響が続くものの、設備投資に関する情報件数は増加傾向にある。地域や業種によっては設備更新や拡大に着手する動きも出てきている。

（その他非製造業 [飲食料品卸売業]）…食品の値上げが続いているが、特売商品の動きが良く、受注量、販売量共に前年を上回っている。

（職業安定所）…2月の新規求人数は前年比2.5%増加、11月比9.1%増加しており、引き続き求人数が求職者数を上回って推移している。建設業では建物工事を中心に増加がみられ前年比23.5%増加となっている。運送関係では2024年問題に関連して求人数の伸びが継続している。その他多くの業種では目立つ動きがなく、求人数は横ばいにある。

##### ○「変わらない」

（商店街）…新型コロナウイルス感染症の影響がなくなり観光客が増えているが、商店街の売上は横ばいである。

（コンビニ）…買上点数は減少しているものの、物価高の影響で客単価は上昇している。売上は上がっていない。

（その他専門店[酒]）…久しぶりに通常の異動シーズンとなっている。飲食店はまずまずだが店頭販売が振るわない。どの価格帯でも特定のものしか動いていない。特に地元客の節約志向が更に進んでいる。

（一般レストラン）…例年の3月と比べて送別会等が大変少ない。また、30～50代くらいの主婦層やディナータイムの利用客も減少している。景気は停滞している。

（住宅販売会社）…相変わらず注文住宅の受注は低迷している。しかし、法人の大規模リフォームや建て替えの受注があり全体的には悪くない。

（出版・印刷・同関連産業）…役所からの発注が減っている。また、競争が激しくなっている。デジタル化も進んでいる。

(金属製品製造業) …余り良くない状況が続いている。明るいニュースも聞こえ始めたが、まだ受注に反映されていない。

(電気機械器具製造業) …半導体関連取引先の開発計画や動向を見ても、3か月前と比べて特段の変化はない。

(建設業) …例年、冬場と春先は受注量が少ない。今年も受注量は伸び悩んでいる。

(人材派遣会社) …コロナ禍で採用を停止していた反動で、2年ほど前から大手を中心に採用強化の動きがあったが、その動きに区切りがついている。大手を中心に採用要件のレベルが上がっている。当地域の中小企業に変化はない。

(学校[専門学校]) …専門学校の新学年に向けた求人が公開されているが、大きな変動はない。

## ○「やや悪くなっている」

(一般小売店[医薬品]) …購入額が大きい一部の客の売上によって全体の売上が支えられている。中間層がいなくなっている傾向は以前からあったが、最近更に顕著になっている。

(百貨店) …3月に入り気温の低い日が続き、衣料品の売上が大きく減少している。新生活、セレモニー関連のアイテムは前倒しで動く傾向があり今月は微減している。人が動く季節であるが、身の回り品や装飾品などは買い控え傾向にある。

(乗用車販売店) …決算時期だが、例年よりも来場者数と販売数が少ない。

(その他小売[ショッピングセンター]) …売上は前年比106%、来客数は同105%である。売上、来客数共に3か月前から微減傾向となっている。

(輸送用機械器具製造業) …引き合い案件の先延ばしにより売上が減少している。年度末の駆け込み受注も見込みより少ない状況である。

## (2) 先行き判断理由

### ○「良くなる」

(農林水産業) …今年は気温が高めに推移しているが水分も問題なく、花の時期の天候も良好の予報である。今後の天候次第ではあるが、品質の良い果実が栽培できる可能性が高い。

### ○「やや良くなる」

(一般小売店[酒]) …楽観視はできないものの、暖くなるため県外観光客やインバウンドの需要に期待している。

(スーパー) …新生活が始まり、新規に来店する客を固定客化することで、売上増加につなげることを見込んでいる。

(衣料品専門店) …出張や社内行事などが活発になっているという客の話を聞く。仕事服を提案している我々の仕事も良くなるとみている。

(旅行代理店) …東北においては桜の時期から夏祭りに向けて需要が拡大するため、販売拡大に期待している。また、大企業の賃上げや決算状況を見ると、夏季商戦についても期待が持てる。例年6月のボーナス支給後からマーケットが大きく動くが、今年は春から夏季商戦に向けた準備が必要と考えている。

(輸送用機械器具製造業) …先延ばしになっている案件の正式受注が見込まれる。また、一部事業の動きが良くなっているため、売上増加の期待が持てる。

### ○「変わらない」

(コンビニ) …賃上げも物価の上昇には追い付かないとみている。

(衣料品専門店)…大手企業が賃上げを行うと発表しているが、地方の中小企業までは及んでおらず、大都市圏のように消費が活発になるとは考えにくい。

(一般レストラン) …賃金上昇のニュースを聞くが、世間一般の人たちは生活に余裕が出るとはみていない。この状況が続くことを危惧している。

(食料品製造業) …値上げによる小売価格上昇で商品が売れなくなっている。原材料価格上昇に伴い商品の再値上げをしたいが、更に売れなくなってしまうため、自社で吸収している状態である。利益面でも苦しくなっている。

(出版・印刷・同関連産業) …物価高騰が中小企業にダメージを与え続けている。

(一般機械器具製造業) …引き合い件数は若干増えつつあり、業界によっては今後忙しくなるとの話も出てきている。しかし、全体的な仕事量が少ないため競争が厳しくなっており、2～3か月後も変わらないとみている。

(電気機械器具製造業) …半導体関連取引先の開発スケジュールの動きが依然鈍く、3か月後も変わらないとみている。

(新聞社[求人広告]) …主な取引先企業からも景気改善の実感はないという情報が多い。大きな改善も見込めず、期待感もみられない。

## ○「やや悪くなる」

(商店街) …運送費や原材料価格の値上げ、円安等による物価高が続いている。4月以降、地方の企業の賃金上昇分では物価高騰分をカバーできない状況になる。

(百貨店) …物価上昇で伸長した売上も、約1年が経過し前年割れの領域が出てきている。賃上げ分がモノの消費に回るかは不透明で、むしろ金融商品、旅行などの消費に回る傾向が強くなるとみている。

(設計事務所) …既に受注している案件で工期遅延が発生しており、その影響で新規受注を諦めるといふ悪循環が出ている。遅延理由は建設費用の増加、資材調達遅れ、技術者不足によるものであり、設計に起因するものではない。この傾向は4月以降の就労時間の総量規制により更に悪化するとみられる。

(人材派遣会社) …現状の推移をみても、求人数の減少傾向は避けられない。同業他社からも同じような話を聞く。

(職業安定所) …前月に続き中小企業の倒産や企業整備が相次いでおり、会社都合離職者が目立っている。特に改善の見込みがない各種部材費や原材料費、人件費、エネルギー価格の高騰は製造業の停滞を招き、全業種に波及することが懸念される。物価高騰も継続していることから消費も低迷し、景気はやや悪くなるとみている。

東北地域に関する解説は、当センターの責任でまとめたものです。

以上